

同友みやざき

業界全体の発展のために尽力した結果だと思えます。業界全体の発展が巡り巡って自社にも帰ってくるという姿勢は一貫して、私もその考えを引き継ぎたいと考えています。

〔有〕ファミリーガスは、2003年8月に代表取締役 森勝人(父)が創業し、今年で創業20年になります。社員数は現在10名です。

事業内容は都城・三股を中心に、LPガス・灯油の配送、LPガス器具を中心に家庭用・業務用の乾燥機、給湯、コンロ、空調などの設置工事を行っています。

社長は、宮崎県LPガス協会の会長を15年以上勤め、昨年、国から旭日双光章をいただきました。勲章をいただいたのは、自社に限らず常に業界全体の発展のために尽力した結果だと思えます。業界全体の発展が巡り巡って自社にも帰ってくるという姿勢は一貫して、私もその考えを引き継ぎたいと考えています。

7年前の2017年の、34歳の時にファミリーガスに入社しました。前職は日本情報クリエイト(株)でして、退社する際、米津社長(きりしま支部)からのお誘いにより同友会に入会しました。なんとかしなければと熱い想いで入社しましたが、当初は社員さんへあまり共感されないことが多くどうしたら良いものかと悩ましい日々でした。現場仕事も始めは取り組んでいたのですが、得意分野で勝負する方向に変え、LPガスの上位資格の取得、ホームページの作成、チラシ2000枚の配布、ガスの充填方法の特許取得など広報や管理業務に専念するようになりまし

た。時間はかかりましたが成果が数字で見えるようになり少しずつ共感

ていただけるようになりました。

なぜ乾太くん注目されたのですか？

乾太くんは私が小さい頃から実家があり、便利さを知っていました。一人暮らしをするようになり乾太くんが当たり前でないこと、周りは便利さを知らないことが分かりました。これは勧めるべきだと前から思っていたため、乾太くんの販売に力を入れ始めました。オール電化の家にガスを使う乾燥機が売れるわけがないと思われていたのですが、ホームページ作成から1年後1件の問い合わせがあり徐々に口コミや問い合わせが増えてきました。現在では一日300人前後の方がホームページに訪れ、同業他社の方からも問い合わせを多くいただくようになりました。同業他社には包み隠さず伝えております。

ガス業界は契約件数を維持するだけでもかなり難しいと言われていた業界ですが、当社はお客様で契約件数が伸び続けております。

今後の展望を教えてください。

ガスメーカーにはほとんど使われていないプライベート機能や遠隔操作

自分の得意分野を活かし様々な事に先駆者としてチャレンジされている森さん。今後のガス業界と都城・三股地区の発展に注目です!!

インタビューア-:
(株)ハラケアシテム 原 秀直
鍼灸治療院YELL 請問 ひかり
(有)別府損害保険事務所
別府 昭人

〔有〕ファミリーガス
住所/都城横市町5803-1
TEL/0986-51-7003
FAX/0986-51-7004
事業内容/プロパンガス販売

今月のスポットライト
Spotlight

地域の発展に貢献!
ガス業界と

〔有〕ファミリーガスについて教えてください

後継者として入社し苦勞されたことは?

〔有〕ファミリーガス 専務取締役 森 健太郎さん
きりしま支部



なぜ乾太くん注目されたのですか？

乾太くんは私が小さい頃から実家があり、便利さを知っていました。一人暮らしをするようになり乾太くんが当たり前でないこと、周りは便利さを知らないことが分かりました。これは勧めるべきだと前から思っていたため、乾太くんの販売に力を入れ始めました。オール電化の家にガスを使う乾燥機が売れるわけがないと思われていたのですが、ホームページ作成から1年後1件の問い合わせがあり徐々に口コミや問い合わせが増えてきました。現在では一日300人前後の方がホームページに訪れ、同業他社の方からも問い合わせを多くいただくようになりました。同業他社には包み隠さず伝えております。

ガス業界は契約件数を維持するだけでもかなり難しいと言われていた業界ですが、当社はお客様で契約件数が伸び続けております。

今後の展望を教えてください。

ガスメーカーにはほとんど使われていないプライベート機能や遠隔操作

機能があります。そこに着目し、本体もガス代も含めた月額レンタルプランを業界初で始めました。システム要素が強く、同業他社の問い合わせに答えるため「がすらぶ(株)」という会社を立ち上げました。

他には都城では初の取り組みとして都市圏とファミリーガスが連携した「地域連携型見守りサービス」を開始しました。連日ガス使用が0であれば家族や関係先などにメール等で通知する無料サービスになります。

ガス器具には電化製品に負けない優れた性能を持つ商品がたくさんあります。そういった商品の認知も広がっていかねばなりません。

今後もガス業界や地域と連携し、双方の発展に貢献していきます。

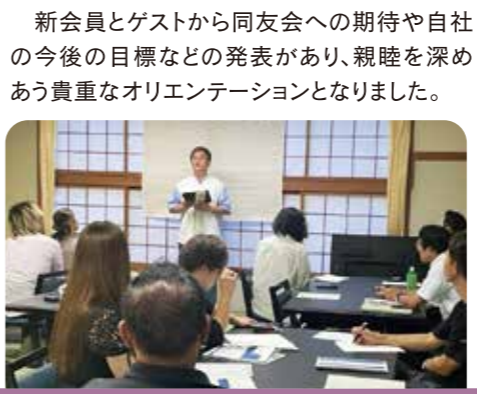


DO YU 活動ズームアップ

〔 県北支部 〕
新会員オリエンテーション

新会員オリエンテーションを7月28日に、日本料理高浜にて開催。新会員とゲストおよび会員計24名が参加し、県北支部の竹崎幹事が同友会について資料『はじめての同友会』に基づいて説明。続いて、(株)晴レル住建の代表取締役 酒井康社長が「私と同友会」というミニ報告を行い、その後グループ討論や発表、感想の共有をしながら交流を行いました。

新会員とゲストから同友会への期待や自社の今後の目標などの発表があり、親睦を深め、あう貴重なオリエンテーションとなりました。



〔 宮崎南支部 〕
宮崎第一高校「課題研究」



7月21日、宮崎南支部の会員企業17社が宮崎第一高校を訪問し「課題研究」がスタート。最初に高校生の自己紹介、次に会員企業の自己紹介、その後それぞれの担当企業のもとに生徒が集まり、意見交換しました。

どの企業・生徒ともに活発に意見交換をしていたのが、印象的でした。

8月中旬に生徒たちが会員企業を訪問し、12月に生徒によるSDGsプレゼンテーションが開催される予定です。




〔 青年部会 〕
経営戦略模擬会議

8月9日、ZOOMにて第10回経営戦略模擬会議を開催致しました。報告者は(株)中仙の中山章博氏。住宅・店舗などのリノベーション・リフォームを行う職人さんの採用をするにあたって良い案がないかグループ討論を行いました。

様々な角度からの意見があり、参加する側にとっても意義のある会議となりました。

〳 新着まだまだ、たくさん活動しています! /
活動内容は同友会 Facebookでも配信中!!



8月理事会報告

日時: 8月30日17:00~21:20 Zoom 会議理事28名中23名出席(出席率82.1%) + 事務局2名

01. 今期活動方針で提起している「自社・地域・宮崎同友会の発展の基盤をきづく」ために「目標達成」をテーマに問題提起とグループ討論を行いました。会員増強の取り組みを強化し、来年9月開催の青全交in宮崎への宮崎同友会から300名参加と、その取り組みを通じて2025年3月末600名の実現を決意しました。
02. 7月理事会(7月26日)以降の活動の経過報告を確認。3名の入会申し込みと5名の退会申出を承認しました。会員数は448名。
03. 9月27日に開催する「理事・委員長」研修の開催要綱を確認しました。
04. 第32回みやざき中小企業経営フォーラムについて、各支部からの準備シートをもとに分科会・全体会の準備状況を確認。青年部会が担当して作成したグループ長研修の動画活用、9月30日のキャンセル締め切りを確認し、目標達成に向けて参加の呼びかけを促進していくことを申し合わせました。
05. 2024年度開催の第33回経営フォーラム、2025年度開催の第34回経営フォーラムの開催場所、時期をはじめ開催の課題等について、昨年8月理事会での議論も踏まえながら、あらかじめ各支部・青年部会・委員会等で話し合い、9月理事会に持ち寄って検討することとしました。
06. 他団体からの講師依頼等
 - ①国道222号牛ノ峠バイパス建設促進決起大会への出席要請
 - ②「事業者支援等に関するシンポジウム」にかかる職員派遣依頼
 - ③宮崎北高等学校教養講座への講師派遣についてそれぞれ対応を確認しました。

第32回 みやざき 中小企業経営フォーラム
10月11日~20日に開催!

第32回みやざき中小企業経営フォーラムは、「いい会社にできるのはだれ?」をテーマに開催します。今フォーラムは、宮崎同友会初めての試みとなる4つの分科会と記念講演を日を分けて開催します。何回参加しても会費は6,000円です!各分科会ハイブリット開催となっています。この機会に全分科会に参加して、各支部の仲間たちと交流し学びを深めましょう!!

※詳しくは同封しているリーフレットをご覧ください。

UP DATE information

会社登録変更

ヘルパスステーション大橋
(南介護とリハビリ研究所)
取締役 内村美由紀さん
(宮崎南支部)

新 南介護とリハビリ研究所
※電話番号・FAXに変更はありません。

ご結婚
おめでとうございます

榎日向屋
専務取締役 請問仁さん
(県北支部)と

鍼灸治療院YELL
院長 中山ひかりさん
(きりしま支部)が、
7月23日入籍をしました。

中山さんは請問ひかりさんへとお名前が変わります。



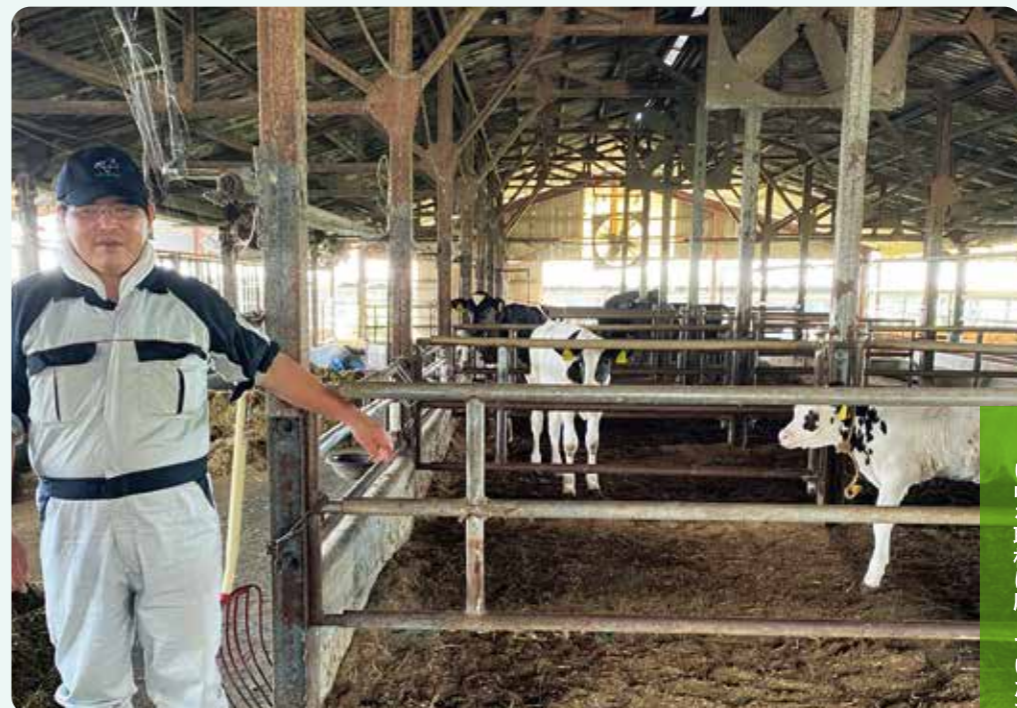
牛乳で食育や地域づくりを担う

たり、牛糞堆肥の活用等に対応していましたが、今のところ根本的な解決とはなっていません。

【今】は、父と2人で運営していることがメリットだ

と話す谷山氏。経費を抑えた上で、高品質の生乳を生産することを優先課題としています。月2回の品質検査により乳価が変わるため、

谷山牧場は、川南町の真ん中あたりに位置する酪農農家さんです。現在は谷山雄一さんとお父様の二人で農場を運営しています。8月は飼料用トウモロコシの収穫時期ということで、大変忙しい中を取材にに応じていただきました。



谷山牧場 谷山 雄一さん [ひむか支部]

品質管理がとても大切。乳牛の異常を早期に見出すために搾乳時の前搾りという作業を特に注意深く行っていました。

一緒に働いているお父様もあと4年程で引退予定とのことと、雇用を見据えて、経営の強化と労働環境の向上に努めています。しかし、2〜3年先が見えない不安な気持ちもあるなかで、経営計画づくりに取り組み、それぞれの課題をクリアしていきたいと語っていました。経営計画づくりでは、ひむか支部の仲間からもアドバイスももらっているそうです。

労働環境の向上の取り組みの一つとして、地域の酪農家といっしょにTMRという仕組みづくりを進めています。飼料の栽培収穫、配合等を一括して請け負う仕組みで、酪農家が収穫作業等から解放されて牛の世話や搾乳に集中することができ、安心して高品質な牛乳づくりを持続することは子供たちの食育や地域づくりにもつながりますので、悲観的にならず進んでいこうと考えていました。



谷山牧場 住所/〒889-1301 児湯郡川南町大字川南16091-2 TEL/0983-27-5765 事業内容/酪農

谷山牧場には、母牛が約50頭いて、毎日10000ℓ程の牛乳を生産しています。他にも子牛5頭と肥育用の肉用牛が10頭いました。分娩後3カ月から15カ月の子牛34頭は酪農公社という所に預けているとのこと。また、飼料用トウモロコシを7haの耕地で栽培しており、その他に牧草や飼料用稲を委託生産してもらっていました。

谷山さんの祖父がこの地で果樹栽培等を手掛けるようになり、お父様が本格的に酪農を始めたそうです。

【実】は谷山さんは、高校は調理科卒業で卒業後滋賀県の料亭で3年間働いた経験があります。不規則で長時間残業も当たり前という今というブラック企業の状況から転職を決意。「もともと動物好きで、小さいころから手伝っていたこの牧場の魅力を再認識できたことが、ここで働くきっかけとなった」と話します。宮崎に帰ってきて3年間は農業専門学校等で基礎を勉強して現在へと至ります。

【現】在、輸入に頼っている飼料や化学肥料の値上がりは大きな打撃となっており、生乳の出荷単価が抑えられている中、多くの酪農家が赤字経営を強いられています。自給飼料の割合を増やして

今の時代は、安価な農作物が当たり前のように店頭に並んでいますが、これは農家が犠牲となつて買いたたかれています。安心安全高品質な農産物にはそれ相応の対価を払う必要があることを消費者の一人として考えさせられました。

本日取材に同行してくれた平山さんが中心となって谷山さんの経営計画づくりをサポートしています。仕事の都合等で会活動に参加の難しい会員の方も、どんなことでも良いので、支部幹事に気軽にお声がけください。

インタビューアー (有)日高設備工業 日高憲一郎 あんしんサポート(株) 平山雅史

県北支部	ひむか支部	宮崎北支部	宮崎南支部	きりしま支部	合計	※2023年 8月26日現在
59名	33名	124名	82名	149名	447名	

NEW FACE 今回のご紹介は7月27日～8月26日に入会された2名の新会員さん(支部別・50音順)です。

(有)長谷川修身商店
ひむか支部
長谷川 拓人さん(33歳)
高鍋町で創業して27年が経ちました。和菓子はもちろんのこと、お祝い用の赤飯、もちも取り扱っていますので、ご入り用の際はお申し付けください。



(株)エレック日栄
宮崎南支部
代表取締役 戸敷 剛士さん(38歳)
万が一の際に、皆様の生命や財産、建物等を守る消防設備の施工・メンテナンスを通して、社会の安心・安全を守っている会社です。消防設備のプロとして自信と誇りを持ち、日々業務に従事しております。



宮崎県高鍋町大字北高鍋3495-1
TEL / 0983-22-5400 FAX / 0983-22-5400
業種 / 菓子製造(和菓子、もち、赤飯)

宮崎県大島町平原915-30
TEL / 0985-25-2377 FAX / 0985-25-2879
業種 / 消防設備の施工・メンテナンス

わが社の **SDGs**

「環境への負荷を軽減し、地域社会への貢献を拡大していく」

近年、世界中で環境問題や気候変動の深刻な影響が叫ばれる中、我が社は持続可能な発展を積極的に追求するため、様々な取り組みを推進しています。その中でも、電気自動車(EV)の導入は、我々が取り組むSDGs(持続可能な開発目標)の実現に向けた一翼を担う重要な取り組みの一つです。

コインランドリーにおいて、ガス衣類乾燥機の使用により多くのCO₂を排出していることは課題です。そこで会社全体として排出量の抑制をするために、2014年頃からEVの導入を進め、現在EV車両が9台となりました。各地にある「どるふいん」の店舗を清掃するにあたりこの車両で巡回しています。また店舗や本社、営業所に充電スポットを設け作業中にも充電できるようにしています。

有限会社 日伸洗車機
代表取締役 **幸森 茂雄**さん(宮崎南支部)
取締役 **幸森 雄次郎**さん(宮崎北支部)
取締役 **巽 大**さん(宮崎南支部)
事業内容/洗車機、コイン洗車場、機械工具、販促用品販売、コインランドリー設備機械販売、ユニットハウス販売